



学校だより 2月号

横浜市立菊名小学校

令和5年1月31日

春に挑む 春に和む



副校長 我妻 まゆみ

厳しい寒さの中迎えた新しい年、子どもたちはそれぞれの思いを込めて「書初め」に挑戦していました。廊下にずらりと並ぶ作品には、迫力あり！のものがあ、微笑ましい！ものがあり、見る者の心に届く力を感じさせられます。感染症対策はまだ続きますが、これまでの経験を生かして、できることも少しずつ増えてきています。地域の皆さま、保護者の皆さまのお力を借りながら、子どもたちみんなと成長していく菊名小学校でありたいと心新たにさせられる書初め展でした。

さて、本校ではこの先数年をかけての校舎建て替え工事が予定されています。詳細は未定ですが、具体的な計画が立てられましたらお示しできるようにしたいと思います。ご心配をおかけしますが今しばらくお待ちください。また、それとは別に、35人学級化に伴う来年度に向けた教室増設工事が、これは今月末から3月の終わりにかけて行われます。多目的室が普通教室に改築されることになり、学習の場についてより一層の知恵と工夫が必要となってきています。さらに2月にはプールの工事が予定されています。工事中、子どもたちの安全第一に努めることはもちろんですが、工事業者の車両の往来や土日の作業等でご迷惑をおかけすることもあるかと思われます。ご協力、ご理解のほどどうぞよろしくお願いいたします。

7月号エピソード1に続く

<菊名小エピソード2>

四季折々の植物の変化について観察をしていた子どもたち。梅の花を眺めつつ「ほかにもある？」と尋ねたところ裏門近くの梅の木を紹介してくれました。(冒頭の写真)



←かきたま汁

自分たちの育てた野菜が給食の食材になりました。小松菜、水菜などみずみずしい朝採れ野菜をおいしくいただくことができました。



PTA からいただいたタッチペンを使用している子を発見！「使い心地はどうですか?」「うーん、まあまあかな。でも便利な時もあるよ。」

タッチペン↑



年度当初から過ごしている級友のよいところみつけに取り組む授業。恥ずかしいやら嬉しいやら。楽しみながらも友達を思いやる場面が見受けられました。